

■ 革新的エネルギー技術実証衛星 ■

「DENDEN-01」が12月9日に宇宙空間へ放出 ～ 複数のエネルギー技術・高負荷ミッションの軌道上実証がスタート ～

関西大学化学生命工学部の山縣雅紀 准教授、福井大学産学官連携本部の青柳賢英 特命准教授、名城大学理工学部の宮田喜久子 准教授、株式会社アークエッジ・スペースらの共同研究グループで開発する10×10×10cm(1Uサイズ)の超小型人工衛星「DENDEN-01」の打ち上げ、および国際宇宙ステーション（以下、ISS）への輸送が完了しました。

DENDEN-01 は、NASA のドラゴン補給船運用 31 号機（CRS-31）に搭載され、日本時間 11 月 5 日（火）午前11時29分に、米国フロリダ州のケネディー宇宙センターからファルコン9ロケットで打ち上げられました。その後、23時52分にISSに到着しました。その後JAXAからの公式通知に基づき、12月9日（月）19:50ごろに宇宙空間へ放出される予定となりました。

本件のポイント

- ・「DENDEN-01」の国際宇宙ステーションへの輸送が完了
- ・12月9日に宇宙空間へ放出予定
- ・革新的エネルギー技術を搭載し、宇宙環境で実証試験を開始

【DENDEN-01 について】

DENDEN-01 は 2021 年度末に国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）および NPO 法人大学宇宙工学コンソーシアム（UNISEC）により公募された「学術利用及び人材育成を目的とした『きぼう』からの超小型衛星放出機会の提供プログラム（J-CUBE）」の 2021 年度打ち上げ枠（国内先進ミッション枠）に採択された超小型衛星。本衛星では、温度が変化すると物質の結晶状態が変化し、この過程で熱を吸収または放出することができる「固-固相転移型潜熱蓄熱材（SSPCM）」を活用した電源温度安定化装置はじめ、今後の超小型衛星開発に貢献する複数のエネルギー技術および高負荷ミッションの軌道上実証を行います。

詳細は 2024 年 6 月 25 日付報道発表資料をご参照ください
<https://x.gd/2zRJ4>



放出の様子は、JAXA 公式ライブ中継で視聴可能です
<https://www.youtube.com/live/vvUthxds36A>



DENDEN-01 プロジェクトサイト
<https://denden01.kansai-u.space/>



< 「DENDEN-01」の外観 >

発信元

名城大学 渉外部 広報課

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口 1-501

Tel : 052-838-2006 Fax : 052-833-9494

E-mail : koho@ccml.meijo-u.ac.jp